広報
さめがわ

昭和63年
8月号
No. 416
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所



華麗なるシンフォニー(交響曲)演奏会　―京都大学交響楽団―

村教育委員会主催による「京都大学交響楽団演奏会」が7月19日午後7時から農業者トレーニングセンターで行われ、村内・近隣町村から約 600人が詰めかけ生のオーケストラ演奏を楽しみました。

京都大学交響楽団は、大正5年に創立され、国内はもとより海外でも大活躍している有名なアマチュア・オーケストラです。

演奏会では、矢部教育長の歓迎のあいさつに続いて、「ハンガリー舞曲」、「カルメン」や「白鳥の湖」などの曲目が 102名の大オーケストラによって演奏され、途中で楽器の紹介なども行われました。

最後に会場から万雷の拍手でアンコールがあり「ラデツキー行進曲」など2曲が追加で演奏されました。

翌20日には、村内の小・中学生を対象に「音楽教室」が開催され、日頃、生の演奏を聴く機会が少ない村民にとってよい思い出となりました。

8月1日～31日	道路をまもる月間
9　月　1　日	防　災　の　日
9　月　4　日	福島県知事選挙投票日 参議院福島県選出議員補欠選挙投票日

今月の人口
（8月1日現在）

		前月比
人　口	5,450	（＋4）
男	2,692	（＋1）
女	2,758	（＋3）
世帯数	1,135	（　0）

いわき市郷ケ丘団地で産地直売会

—鮫川村ふる里振興協議会—

鮫川村の農産物大人気！

鮫川村の農産物を集めた産地直売会が、七月十五日午後二時からいわき市郷ケ丘二丁目広場で開かれ、団地内の主婦らでにぎわいました。

直売会は、郷ケ丘二丁目自治会婦人部が山村留学施設「竹飛歩学園」を視察に来たのがきっかけで実現したもので、同婦人部の後援を得て村・農協・商工会で組織している〝鮫川村ふる里振興協議会〟が主催。都市の消費者が食卓に何を求めているのかをつかみ、新たな生産と流通の仕組みをつくりだし、同時に心の交流、生活文化の交流を通して村活性化の方向を見いだそうと開いた初めての試みです。







直売したのは、トマト、インゲン、キャベツなど当日の朝に収穫した新鮮な野菜類二〇品目のほか、ヤマメ、イワナの塩焼き、漬物などで、団地内の主婦らが両手いっぱいに買い求めていました。

また、どぶろく風地酒〝やまぶき〟の試飲会や刺身用手づくりコンニャクの実演会も催され、大好評でした。

郷ケ丘婦人部と産直検討会を開く

今回の産地直売会で消費者の反響はどうだったかを知るために、ふる里振興協議会では郷ケ丘自治会婦人部との検討会を七月二十七日に開きました。

検討会では、村の季節を届けてほしい、包装量をもっと少なくしてほしい、トウモロコシや枝豆、長ネギ、地鶏の玉子がほしい、直売会を月一度開いてほしい—などの意見が出されました。

今後は、検討会で出された意見をふまえ、生産者と消費者が互いに「顔とくらしの見える産直」ができるよう、交流を通して信頼を高め、発展させていく考えです。

赤坂中野区の区長代理に 生田目旭さん

このたび、赤坂中野区長代理に欠員が生じたことに伴い、村議会の同意を得て、八月八日付で生田目旭さん(＝大字西山字辺栗)が選任されました。

任期は昭和六十四年三月三十一日までです。

心あたたまる寄附

(村社会福祉協議会へ)

○ 字鬼越　円井彦徳様
亡父(彦兵衛様)の遺志により　五〇、〇〇〇円

○ 字青生野　新妻貞夫様
亡母(セキ様)の遺志により　五〇、〇〇〇円

(村消防団へ)

○ 字鬼越　円井彦徳様
亡父(彦兵衛様)の遺志により消防団活動資金として　二〇、〇〇〇円







東京鮫川会

第2回総会開かれる

東京鮫川会は昨年七月五日に結成され、ふる里めぐりや新年祝賀会、ふる里宅配便、会報発行など会員相互や村との交流を深めて参りましたが、去る七月三日、東京大田区蒲田駅ビルで第二回の総会が開かれました。

佐藤大助会長ら約六〇人が出席し、事業報告、決算承認、昭和六十三年度事業計画、予算などを満場の拍手で決定しました。

総会は、東京鮫川会佐藤会長、鮫川村ふる里振興協議会長芳賀村長があいさつ、蛭田村議会議長、須藤農協組合長が祝辞を述べ、岡部副会長が議長となり、議事がすすめられました。また、総会終了後、ふる里振興協議会から出席した村議会、区長、農協、商工会関係者約六〇人が参加しての懇親会が開かれ、会員の状況や、ふる里の現況など、ふる里談義に花を咲かせ、最後に佐藤会長、緑川助役が、村と、会の発展を祈願して、万才を三唱し、散会しました。



京都大学交響楽団演奏会



▲矢部教育長の歓迎のあいさつ



▲生の迫力ある演奏に、聴いている人たちも〝うっとり〟

今、鮫川村がおもしろい
第3回村づくりおもしろ講座



「村づくりおもしろ講座」の第三回学習会が、七月二十二日、山村開発センターで開催されました。

今回は、本講座に申し込まれた受講生のみを対象に「今、鮫川村がおもしろい」と題して、現在村で最も内外から注目されている分野にスポットを当てて、その実状と今後の展望について代表者（村民）から発表していただきました。

各発表者の話は今まで村では聞かれなかったことばかりで、「改めて村の良さを知ることができ、村に住んでいることに自信と誇りを持つことができたし、村の情況は知っているようで、以外と知らないことが分って驚いた」、「活況のある分野を互いに結びつけて、セットで生かせば、さらに村の産業を活性化することができるのではないか」等、受講生から多くの感想が寄せられました。

◇発表者とテーマ

○佐藤幸之輔さん
「外と内から見た鮫川村（都市との比較で）」（三月に千葉市から移住）

○中村千恵子さん
「外と内から見た鮫川村（都市との比較で）」（六月に札幌市から移住）

○国島武士さん
「職人としてのバンづくりとマーケッテング」

○鈴木　実さん
「消費者は今、良質木炭を求めている」

○白坂久幸さん
「地域の農と食を結ぶ（学校給食に地元の農産物を」

○緑川勝美さん
「農業に未来はある。家族労働力を上手に生かした私の営農計画」

○矢吹善信さん
「産直を通して見た都市住民が求めている食糧」

○鷲野谷武志さん
「移住希望者殺到で連日大忙し」

魅力ある村づくりを
私たちの手で
商工会青年部でつつじを植栽

村商工会青年部（早川正博部長・部員二九人）では、役場前から商工会館前にかけての山村開発センター駐車場の土手に、つつじとさつきの苗木二二〇本を植樹しました。

村の中心地の景観をより美しくして、魅力ある村づくりに協力しようと、七月十日と二十一日の二日間に渡り、部員総出で行われたものです。

来春から村の新名所として訪れる人々の目を楽しませてくれるでしょう。


▲つつじ・さつきを植栽する商工会青年部員

戸別受信機の点検

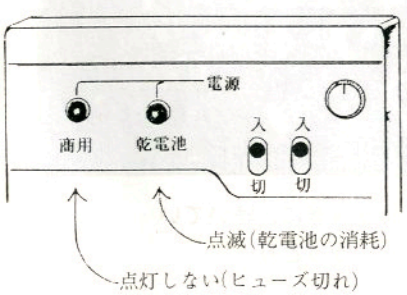
同報無線施設の戸別受信機に異常はありませんか。

向って受信機右側の赤いランプが点滅しているときは、電池が消耗しています。

そのままにしておきますと電池の液もれとなり受信機の故障の原因となります。裏ぶたをあけ新しい乾電池、単二形四個を交換してください。

商用電源の赤いランプが消えているときはヒューズ切れか、コンセントの差込みが抜けている場合です。電源が切れた状態ですと乾電池の消耗が早まり音が出なくなります。

故障のときは、役場農林課へ連絡してください。



水田農業確立対策

第1回

目標達成にもう一歩！

転作等現地確認行われる

159ヘクタールを確認

第二年目を迎えた水田農業確立対策の第一回転作等現地確認が、六月二十日から二十八日までの七日間にわたり村内一斉に行われ、このたび結果がまとまりました。

今年度は、一五七haの割当のほかに米需給均衡化緊急対策事業として一四haが上乗せになり、村の目標面積は一七haとなっています。

第一回の現地確認で確認された面積は村全体で一五九ha、目標面積に対して達成率九四%となり、二六農事組合が目標を達成しました。

このほかに、青刈りや二回目の現地確認面積と他用途利用米分の面積が加算されますが、村全体では目標達成にもう一歩という状況にあります。

第2回確認は9月中旬

なお、第二回の確認は九月中旬ごろに行いますので、確認を受ける方は作物の管理をよくしておいてください。

ので引き続き農家の皆さんのご協力をお願いします。

農事組合別転作実施状況

単位：a

	組合名	目標面積	確認済面積		組合名	目標面積	確認済面積
赤坂西野	切払	647	559	東石	木戸沢	63	65
	西野	241	232		大竹	160	94
	熊野	403	284		戸草新立	73	97
	滝	420	370		戸草上	173	183
	塚本	484	311		戸草下	155	160
	塩倉	416	634		葉貫	278	280
	西部	511	494		広畑	21	22
	計	3,122	2,884		計	2,919	2,923
西山	西山第一	295	281	富田	前沼	270	281
	西山中央	261	256		中沢	307	298
	大沢	107	34		二反田	726	672
	余所内	210	180		鍬木田	612	629
	大平	212	105		計	1,915	1,880
	追木	357	284	渡瀬	田尻	199	239
	折戸	269	253		福原	428	405
	宝木	300	282		中山	212	222
	岩野草	539	475		中野町	109	103
	西山四区	396	318		木之根	133	86
	計	2,946	2,468		下	47	47
赤坂中野	新宿	209	231		大戸中	203	195
	真坂	313	290		江竜田1	253	254
	大塩	377	368		江竜田2	120	120
	東真坂	35	19		関口1	180	197
	薄ケ久保	80	63		関口2	189	140
	官沢	267	194		越虫	276	279
	馬場	338	347		計	2,349	2,287
	計	1,619	1,512	青生野	世々麦	482	465
東石	前田	83	70		丸谷地	194	204
	石井草	281	252		大犬平1	321	395
	官代	213	214		大犬平2	289	303
	大石草	278	284		江堀	375	258
	遠ケ竜	332	385		青生野	413	347
	大房	252	250		計	2,074	1,972
	内ケ竜上	49	60		その他	156	8
	内ケ竜下	59	68		村合計	17,100	15,934
	東野	449	439				

（7月10日現在）

親子ふれあい給食会実施



給食も教育の一環という趣旨から、村内の各小学校と給食センターでは「親子ふれあい給食会」を計画し、昭和六十三年度から実施しています。

学校給食の役割は、給食を通して子供たちの心身の健全な育成を図ることをねらいとしています。

日頃、給食に接する機会が少ない保護者の皆さんに、親子で給食を味わっていただこうと行っているもので西野小学校を始め村内の各小学校で行われ、各学校とも保護者が全員参加するという盛況ぶりでした。

学校給食の材料に 地元産の野菜を使用

前に村民の方々から要望がありました地元の野菜を使っての給食が、このたび実現し、七月一日から「五徳会」（村内有志）の皆さんにより給食センターへの野菜の納入が始められました。

今回納入された野菜は、キャベツ、レタス、インゲンで鮮度、品質もよく、さっそく村内の全校児童生徒に食べてもらいたいへん好評でした。

二学期からは、さらに、じゃがいも、トマト、にんじん、しいたけなどの納品が見込まれています。

今後、続けていくためには学期ごとの給食日数、学校行事、献立内容についての検討、野菜の栽培・出荷計画などについての話し合いが必要となってきます。

献血協力30回

銀色有功章受賞

斉藤実さん
鈴木和則さん

このたび、永年にわたり献血事業に協力された役場建設課の斎藤実さん（＝大字赤坂東野字蕨ノ草）に「銀色有功章」の賞状、楯、門標が贈られました。

二人は、これまでに三〇回の献血を行い、赤十字社から献血事業協力者として、今回表彰されたものです。

福島県青少年健全育成運動推進指導員に

円谷実さん

青少年育成県民運動の地域における推進を図るため鮫川村の指導員として、大字西山字鬼越の円谷実さんが福島県青少年県民育成会議長から委嘱されました。

指導員の活動内容は、地域における青少年問題の実態の把握、関係諸行事の促進と参加、相談、指導、組織づくり推進、健康な家庭づくり推進、社会環境浄化活動、その他地域において必要な青少年育成のための推進と協力などです。

今後の活躍が期待されます。

婦人会ボランティア活動

さぎり荘を清掃

村の婦人会（会長宗田セキさん）では、保養施設「さぎり荘」を利用する方が快く利用してもらえるように毎年ボランティア活動として清掃作業を行っています。

今年も七月十日に本会、分会の役員一九人が各室を始め風呂、障子張り、食器洗いなど施設全般にわたって清掃され、利用者の皆さんから感謝されています。



屋外広告物をきれいにする運動月間

8月1日～31日

県では、「屋外広告物法及び福島県屋外広告物条例」に基づき、美しい自然景観や街なみの美観を守るため違法に設置されたり汚損・放置された看板類の取締り等に日頃から努めておりますが、特に毎年八月を「屋外広告物をきれいにする運動」月間とし、本年も次のとおり実施しますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

○実施内容
㈠違反屋外広告物の調査、指導
㈡違反屋外広告物の除却
㈢屋外広告物関係法令の周知
○実施機関
県建設・土木事務所
○協力機関
国・市町村
問合せ先　白河建設事務所総務課行政係
（電話〇二四八－二二－二一一一内線三〇四）

水は限られた資源
使い方を工夫しましょう

私たちが生活していくうえで、水は貴重な財産です。

ところが、蛇口をひねれば水が出るという便利さから水の大切さを忘れがちです。

いま一度水の大切さを見直し、使い方に工夫を凝らしましょう。

暮らしの中でできる上手な水の使い方

●歯みがきはコップ三杯が目安

コップ三杯程度の水で済む歯みがきも、流しっ放しでは一分間に約六ℓの水が無駄になります。

●洗濯は一回一〇〇ℓで済む

水をたくさん使いそうな洗濯も、工夫をすれば一回一〇〇ℓで済みます。ところが、流しっ放しで使用すると、二四〇ℓの浪費になります。

●浴槽の水を活用しよう

浴槽は小さなもので二〇〇ℓの水が入ります。風呂の残り湯は洗濯、掃除、まき水に使いましょう。

●洗車はバケツ五杯できれいに

バケツ洗いなら五杯で済む洗車も、流しっぱなしのホース洗いでは、バケツ三〇杯以上の水を無駄にします。

●炊事などの水量は、こまめに調節しよう

洗面や炊事のときに、水がはねかえるほど蛇口をひねっていませんか。こまめに水量を調節しましょう。

年金にかかる税金

年金を受け取ったときの課税関係は、年金の種類によって次のようになります。

一、雑所得として所得税が課税されるもの

①　過去の勤務に基づき使用者であった者から受ける年金

②　厚生年金・国民年金、国家公務員、国民年金、国家公務員共済年金などの公的年金

③　適格退職年金（自己負担部分を除く）などの企業年金

④　郵便年金、生命保険会社などの個人年金

二、利子所得として所得税が課税されるもの

銀行、信託銀行、証券会社などの個人年金

三　税金がかからないもの

①　遺族が受ける年金（死亡した者の勤務に基づいて支給されるものに限る）

②　国民年金法などによる障害年金

なお、一、二については、所定の源泉徴収が行われます。

また、年金の支給に代えて一時金を受け取った場合は、退職所得や一時所得とされる場合があります。

公約年金などにかかる源泉徴収の特例など

年金や恩給などが支払われる際には、年金の種類や受給者の年齢に応じた一定の金額を控除した残額に対し、原則として一〇％の税率による所得税の源泉徴収が行われます。

ただし、厚生年金や国民年金などの公的年金や恩給などのように扶養親族等申告書を提出することになっている年金については、次のような特例が設けられています

一、源泉徴収の特例

年金の額が年間六〇万円未満（六五歳以上の人が受ける年金については、一二〇万円未満）の場合には、扶養親族等申告書の提出は必要なく、また、源泉徴収もされません。

二、公的年金等控除

公的年金や恩給については、これらの収入金額から「公的年金等控除」として次の金額を差し引くことができます。

《公的年金等控除額》

受給者の年齢	1年間の公的年金等の収入金額の合計額(A)	公的年金等控除額
65歳以上の者	240万円以下	120万円
	240万円超440万円以下	(A)×25％＋60万円
	440万円超800万円以下	(A)×15％＋104万円
	800万円超	(A)×５％＋184万円
65歳未満の者	120万円以下	60万円
	120万円超400万円以下	(A)×25％＋30万円
	400万円超760万円以下	(A)×15％＋70万円
	760万円超	(A)×５％＋146万円

お元気ですか

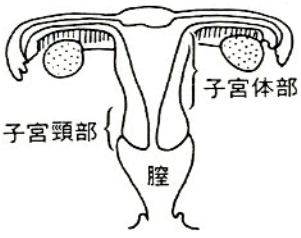
保健婦です

女性の健康管理は子宮がん検診から

子宮がんによって死亡する数は毎年減っていますが、それはがんにかかる人が減った訳けではなく、早期発見と早期治療が一般的になったからです。

しかし、鮫川村では、子宮がん検診の受診者が一七・七％と低く、村全体をみた場合、まだまだ早期発見や治療が一般的になったとは言えない状況です。

▼子宮がんの種類



がんが子宮頸部にできる子宮頸部がんと、子宮体部にできる子宮体部がんとがあります。

この二つは、単にできる場所が違うだけでなく、発生の原因、発生する年齢、診断の方法、治療の方法も多少違ってきます。

今回、村で実施する子宮がん検診は、子宮頸部がんの早期発見を目的としています。

子宮頸がんの進み方と生存率

○期（子宮頸部の粘膜に限られているがん）―この時点で発見されると一〇〇％の人が治ります。

Ⅰ期（子宮頸部の粘膜から奥の組織に達しているがん）―この時点で発見されると八七・四％の人が治ります。

Ⅱ期からⅣ期と進行するにしたがって治癒率は低下し、命取りになります。

子宮頸がんの症状

○性器出血
○月経異常
○異常なおりもの

このような症状がおこってから受診した場合の治癒率は七二％で、症状が全くないうちに集団検診で発見され、治療を受けた場合、九八・六％の人が治っています。

子宮頸がんの原因

○性生活
○早婚
○多産
○妊娠中絶回数が多い人

子宮がん検診の日程

○期日　八月二十七日(土)
○受付時間　八時三〇分～九時三〇分
○場所　山村開発センター
○対象者　村内に住む三〇歳以上の女性
○検診料
七〇歳以上の方　無料
三〇歳～六九歳の方　七〇〇円



⑧月⑨月の健康カレンダー

	種別	実施日	対象者	受付時間	会場
乳幼児	4か月児健診	8月10日(水)	63年4月生まれの者	午後1:00～2:00	棚倉保健所
		9月14日(水)	63年5月生まれの者	〃 1:00～2:00	〃
	3歳児健診	8月24日(水)	60年6月・7月生まれの者	〃 1:10～1:20	山村開発センター
	1歳6か月児健診	8月24日(水)	61年12月・62年1月生まれの者	〃 1:30～1:40	〃
	乳児(6～7か月)健診	9月28日(水)	63年2月・3月生まれの者	〃 1:10～1:20	〃
	乳児(9～10か月)健診	9月28日(水)	62年11月・12月生まれの者	〃 1:30～1:40	〃
妊婦	母子健康手帳交付日	8月13日(土) 8月29日(月) 9月12日(日) 9月24日(土)	鮫川村に住所があり妊娠していることが明らかな者	午前8:30～正午	鮫川村役場内
成人	地区健康教室	9月2日～10日(7日間)	各地区（どなたでも）	村内7か所で実施（詳しくは、健康だより でお知らせします。）	
予防接種	ポリオ(小児マヒ)	9月5日(月)	生後3か月以上で未投与の者	村内7か所で実施（対象者には別途通知します）	
	三種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風)	9月13日(火)	2歳～4歳で未接種者		
	麻しん（はしか）	7月・8月を除く	1歳6か月～6歳未満はしかに罹患していない者	電話予約してから来所してください	村診療所
	おたふくかぜ		1歳6か月以上　おたふくかぜに罹患していない者		

※各種康康診査・予防接種には必らず母子手帳を持参してください。

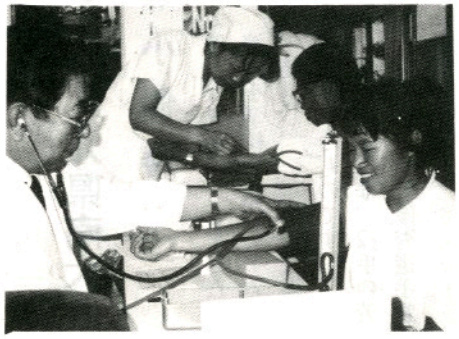
献血のご協力に感謝します

七月二十八日、村内四会場で献血を行いましたが、七〇人（うち八人が四〇〇㎖献血）の方々からご協力をいただき、ありがとうございました。

献血に協力された方々は、次のとおりです。（敬称略）

◎は四〇〇㎖献血者です。

▼湯坐達雄（新宿）▼前田信子（官代）▼塩田幸子（巡ケ作）▼円井節子（広畑）▼斉藤一郎（吉合）▼穂積光位（新宿）▼金沢一四（東真坂）▼湯坐良政（新宿）▼須藤ヨシ子（岩野草）▼前田サト（道少田）▼添田サチエ（鍬木田）▼小滝健一（新宿）▼鈴木ツヤ子（伏木田）▼高木正則（新宿）▼宗田トミ（内ケ竜）▼宗田キン（内ケ竜）▼前田正喜（道少田）▼藤田剛（青生野）▼関根武捷（新宿）▼蛭田啓喜（福原）▼◎関根義明（西野内）▼阿久津市男（折戸）▼須藤宏（新宿）▼添田剛弘（鍬木田）▼舟木正二（広畑）▼瀬谷祐治（青生野）▼山形一雄（中野町）▼関根正（西野内）▼山形賢一（中山）▼◎遠藤義元（塙町）▼佐藤博（遠ケ竜）▼◎鈴木和男（新宿）▼斉須寛一（新宿）▼斉藤実（酒垂）▼白坂成子（道少田）▼白坂節子（道少田）▼鏑木重正（馬生田）▼舟木利次（寅卯平）▼◎鈴木隆寛（馬場）▼根本一美（岩野草）▼藤田洋美（広畑）▼蛭田昌一（田尻）▼下重三男（関口耕地）▼◎金沢広一（大塩）▼◎鈴木和則（蕨ノ草）▼関根英男（余所内）▼窪木征子（広畑）▼生田目京子（辺栗）▼高坂仁一（西）▼高木頼子（薄ケ久保）▼鈴木初枝（新宿）▼◎遠藤裕美（石川町）▼鷲野谷弘行（二反田）▼北條利雄（岫長）▼宗田うら子（内ケ竜）▼橋本幸雄（古殿町）▼佐藤勇（石川町）▼渡辺カツ子（道少田）▼◎青戸秀樹（前沼）▼石井豊（酒垂）▼坂本清美（岩野草）▼金沢たよ子（前田）▼白坂寛（茅）▼岡崎良一（道少田）▼蛭田祐子（田野上）▼青戸正彦（前沼）▼白坂澄江（茅）▼増谷隆夫（荻ノ沢）▼中野西米子（中野町）▼湯座セキ子（道少



野鳥を捕獲することは禁止されています

郡内で、野鳥の密猟を行い県内外者が多数検挙されています。

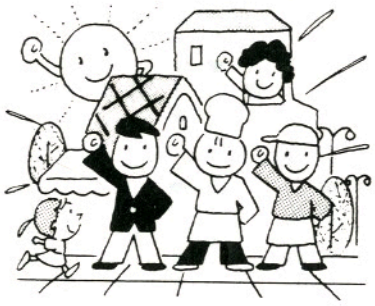
野鳥は、「鳥獣保護及び狩猟に関する法律」により保護されており、鳥獣を狩猟する場合、許可を受けている人以外は捕獲できません。

狩猟鳥獣も、狩猟方法や期間に制限があり、保護区を設けるなど鳥獣は保護されています。

野鳥の大部分が保護鳥であり、飼育する際にも飼育許可証が必要です。許可証のない飼育は違法となります。

野鳥は野山にいてこそ、人々の役に立ち、また、美しい声や姿を楽しませてくれます。

野鳥のほほえましい姿をバードウォッチングし、その観察結果をみんなで話題にして楽しんでみてはいかがですか。



家出人・行方不明者相談所開設

棚倉警察署

県内で、家出などにより行方のわからない方は、過去一〇年間で約五〇〇人、また自殺や事故で死亡し、身元の判明しない方が七四人に達しています。

このため県警では八月中の一か月間を「家出人・行方不明者をさがす月間」として、警察本部鑑識課及び各警察署に相談所を開設し、相談を受けています。

身内の方や親戚、知人などに行方不明者がいてお困りの方は、お気軽にご相談ください。

相談先

棚倉警察署　電話三三－三二四一



女子ジュニアソフトボール県南大会

渡瀬小優勝

第六回民友旗争奪県女子ジュニアソフトボール選手権大会県南地区予選会が、七月十七日に須賀川市で八チームが参加して行われました。

この大会に本村からは渡瀬小学校の女子チームが参加し、一回戦社田チーム（表郷）を一二対三、二回戦で須賀川チームを一三対三、決勝戦では桜チーム（郡山）を一五対九で破り、見事優勝しました。

渡瀬小学校の女子チームは今年発足し、一年目で優勝の栄冠に輝いたものです。

また、個人では、投手の芳賀いずみさんが最優秀選手賞に選ばれました。

なお、八月六～七日に会津若松市で行われた県大会にも出場し、健闘しました。



▲県南大会で優勝した渡瀬小女子チーム

第２回グランドゴルフ大会

14チームが参加

東石Ｂチーム優勝

東白川防犯協会鮫川支部では青少年の健全育成と犯罪のない地域社会づくりを目的として、七月十日に旧鮫高屋体で「第二回村民ふれあいグランドゴルフ大会」が開催しました。

この日の天候はあいにく雨でしたが、各行政区から選ばれた選手一四チーム七〇名が参加して、人工芝の上でゲームを楽しみました。

成績は次のとおりです。

▼第一位＝東石Ｂ▼第二位＝中野Ａ▼第三位＝西野Ａ

◇個人賞

▼ベストスコア賞＝佐久間智春（東石・高二）▼ブービー賞＝根本弘美（西山・小五）

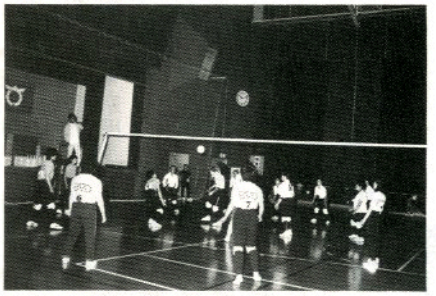


職場職域バレーボール大会

繊和工業Ｄチーム優勝

鮫川村商工会主催による第八回職場職域バレーボール大会が七月十日農業者トレーニングセンターで村内の工場、会社、事務所など一二チームが参加して行われました。

開会式では、まず芳賀村長から早川商工会長に優勝トロフィー（村長賞）が贈呈され、会長あいさつに続いて村長、蛭田村議会議長から来賓祝辞がありました。



試合は、ブロックリーグ戦方式で行われ、熱戦を展開しました。

成績は次のとおりです。

優勝　繊和工業Ｄチーム

準優勝　繊和工業Ｂチーム

交通事故防止看板設置

このたび、交通安全協会鮫川支部・村交対協では村内一〇か所に交通事故防止の看板を設置しました。

交通安全協会の役員など二四人が二班に分かれて作業しました。

村では、昭和五十九年十月一七日以来一、三八四日（八月一日現在）交通死亡事故ゼロが続いています。今後、この記録をさらに伸ばしていくよう皆さんのご協力をお願いします。



河川清掃



村では、河川愛護の自覚を高め、川にゴミなどを捨てることを改め、美しい自然を保護することを目的として、毎年村民の皆さんの協力を得て河川清掃を実施しています。

今年も7月3日に村内一斉に実施され、河川の雑草木の刈払い、ビニール・空カン拾いなどの作業が行われました。

なお、この日は県下一斉に「クリーンアップ作戦」も実施されました。

交通安全テント村



7月21日から8月20日まで「交通事故防止県民総ぐるみ運動」が行われていますが、村では8月1日に強滝地内で「交通安全テント村」を実施しました。

この日は、交通安全協会、交対協役員と駐在所の職員がふうせんやチラシを配布して、通過する車両に安全運転を呼びかけました。

文芸



俳句

宿ノ入　田中　義明
夕やみに浮びて白き夏椿

新宿　斉須　信子
夏椿見て検診へ急ぎ足

反田　小山田清哲
夕蛍飛び立つ畦を老夫婦

道少田　山本五十鈴
草引いて昼の蛍をしかと見る

上　高坂　蚯切
生涯はおどろに日々の露しぐれ

道少田　山本　朗史
天狗岩とて同等に滴れり

横座　矢吹　茂
背を伝うおのれが汗に励まされ

大塩　矢吹　呂孝
山百合の香りを肩に山路ぬけ

鮫川高校　沢　草二
花一つふえし山百合子の忌日

押野　山本　恵子
道続く那須の稜線夏霞む

いわき市　金沢　暁舟
竹の皮散る音ありしお堂裏

福島市　中井　恒峯
観光地人群がれり鷗外忌

短歌

新宿　杉山　忠男
朝一刻暇を生かして研ぐ鎌の
切れ味に引かれ半日草刈る

名下　須藤美代子
案じつつ航空防除に行く夫の
ヘッドライトに霧は流れる

折戸　阿久津ミツ
低温の長梅雨つづき土用入り
稲作思いば不安ふかまる

遠ケ竜　中川西好幸
獲物狙い梅雨に濡れゆくひた
むきな野良猫一匹見とどけて
おり

青生野　吉成　タカ
川に添え釣人おちこち見え初
めり山女解禁の朝明けわたり

新宿　関根　京子
十三夜泣きたくなりて見上げ
れば遠い吾子の笑浮かびくる

越虫星　武
ふみ月のつゆの曇にのかんぞ
う花鮮かに咲きそろへたり

酒垂　石井　カヤ
ひ孫くると聞きてより落ち着
かず待ちどおしく日を過ごし
いる

棚橋　関根　一好
梅雨去らぬ七月の海重々と怒
りの如く白き波たつ

遠ケ竜　須藤　幸子
ガス灯のごとくにけむる街の
灯よ梅雨冷えの雨は今宵も降
りつぐ

広畑　岡部ヒサ子
ぷうっとふくらます紙風船に
富山の薬売りの姿想い出す

宿ノ入　宗田　俊江
山里に響く京大のオーケスト
ラどこで手を打つクラシック

巡ケ作　鈴木　米子
庭いっぱい洗濯物を干し終え
て仰げば眩し梅雨明けの空

農委だより

農業委員研修会
任務の大切さを確認

東西白河地方の農業委員の研修会が八月二日、三日の両日にわたり、矢祭町山村開発センターで開催されました。

最初に、福島県農業会議松田徳副会長が、今年の天候不順と農作物の問題、当面する農政問題についての挨拶があり、その中で「国際競争に勝つためには、生産費（コスト）を引き下げる必要があり、構造政策の推進により土地利用型農業の規模拡大を図らなければならない。そのために地域リーダーである農業委員の活動が大切である」と話がありました。

研修に入り、「当面する農政課題と農業委員会の役割」、「構造政策の推進と農委系統組織の対応」について、県農業会議の担当者から説明がありました。

討議に移り、東白川農業改良普及所安部所長より、今年の天候不順と農作物の管理について次のような話がありました。

水稲については、平坦地で三～四日遅れ、山間地で八～一〇日遅れている。

いもち病が例年より多く発生しているので、ヘリ防除ばかりでなく水稲の状況によっては個人でも実施しなければならない。野菜の出荷率は例年の半分位、コンニャクについては、一〇～一五日遅れている。

二日目は、「地域農業の現状と課題について」、「農地流動化の推進と農地保有合理化」、「農地法に基づく業務」についての研修がありました。

「地域農業の現状と課題について」は、白河農政事務所関東所長から農業の振興を図ることが、日本の健全な発展につながり、水と空気により豊かな村づくりがなされる、また、価値感が変化しているので、新しい発想が必要と話がありました。

参加した農業委員の皆さんは、今日の農業情勢のきびしさを学び、これからの任務の重大さを認識されました。

農家の皆さん
福島県稲作経営者会議に加入しませんか

福島県農業会議内に、稲作経営者同志の技術及び運営等について相互研さんを目的とした「福島県稲作経営者会議」があります。

〔会の事業〕

●二～三か月に一回程度集まって経営、技術、意見の交換などの研修、研究会、現地視察を行っています。

●機関紙の発行や関係情報・資料の発行、配布を行っています。

〔会費〕

●年間一万円

会には、専業的な稲作経営者ならどなたでも加入できますので、農業委員会に申し込んでください。

農業者年金標語募集中

農業者年金は、昭和四十六年に発足して一八年目を迎え、農家の暮しと農業の構造改善にとって重要な制度となっています。

そこで、農業者年金制度のもつ意義と役割について広く認識してもらうため、次により「標語」を募集しています。

一、標語の内容

農業者年金制度のもつ意義や役割を端的に表現し、年金制度を広く啓発するもの

二、応募方法

官製ハガキに、①標語②住所③氏名④職業⑤年齢を明記し、昭和六十三年九月二十日までに投稿のこと。

一人三点まで応募できますが、ハガキ一枚に一作品でお願いします。

三、応募先

郵便番号　一〇五
東京都港区西新橋一－六－二一
大和銀行虎ノ門ビル五階
農業者年金基金内
「のうねん」編集部標語募集係

なお、入選者には、記念品が贈られます。

お知らせ

農業者年金受給率0.1%アップ

昭和六十三年度の農業者年金の年金額は、物価スライドの特例措置として、昭年六十二年の消費者物価上昇率（対前年比〇・一%）を基準に改定され、昭和六十三年四月分から引き上げられることになりました。

この結果、年金額計算のスライド率は、これまでの一・〇〇六から一・〇〇七に改められたことになります。

なお、改定が四月分から行われることによる年金額の差額は、昭和六十三年八月の支払いのときに合せて支払われます。

また、年金額の引き上げに伴い、保険料の額が昭和六十四年一月分から引き上げられます。

公民館だより

福大生が影絵劇公演

去る七月二十三日、山村開発センターにおいて、鮫川保育所、渡瀬保育所、西山児童館、鮫川幼稚園の幼児を対象に、影絵劇の公演が開催されました。

この公演は、福島大学の児童文化研究会影絵部という学生のサークルが、毎年夏休みの期間に県内各地を巡回し公演を実施しているもので、本年度は、東白川地方と石川地方の公民館や小学校で公演が開催されたものです。

影絵部のメンバーは一二人で、手影絵を披露した後、影絵劇「鬼がくれ山のソバの花」が上演されました。幼児たちは、影絵劇に目を凝らし、そのあとの福大生のお兄さんお姉さんと一緒に遊ぶなど、約一時間半の楽しいひとときを過ごしました。



▶学生さんと楽しいお遊び

社会学級 第2回講座 だより

社会学級の第二回講座は、七月二十七日から二十九日までの三日間にわたり、各集落センター等で開催されました。

第二回講座は映画教室で、三世代同居の難かしさと、その困難をのりこえていく様をとりあげた「おばあちゃんといっしょ」、同和問題と社会活動への参加を問いかけた「美しい季節」の二本が上映されましたが、いずれも身近かな問題として、それぞれに考えさせられる内容の映画で、上映後はどの顔も考え深げでした。

また、それぞれの学級生が自主的に計画する趣味の学習では、渡瀬教室のボランティア活動(区民運動場の草むしり)、青生野教室では有賀華子先生を招いての踊り、西山教室のカラオケ、中央及び富田教室のゲートボールと、社会学級開催日の一日を有意義に過ごしました。



▶踊りを習う青生野学級生

ふる里少年教室始まる

村内小学五・六年生を対象とした「ふる里少年教室」の開級式と第一回講座が、七月十七日に山村開発センターで開催されました。

村内各小学校から三〇人の児童が出席し、開級式では公民館長の挨拶のあと、教育長、社会教育委員長の和知青生野小学校長から励ましのことばがあり、続いて七月から来年二月までの学習計画の説明がありました。

開級式終了後、さっそく第一回講座「ウォークラリー」に移り、競技の説明を受け、五人一組となり、山村開発センターを出発点として鮫川保育所、道少田、宿ノ入、二本田、前沼、広畑を回って帰ってくる約五kmのコースに出発、おりからの雨の中を、難問に首をかしげながら各チェックポイントを周り、全員びしょぬれになりながら、ゴールの山村開発センターに元気に到着しました。

昼食をとったあと、解説を加えた採点に入り、学校では教われないことがらを勉強して、第一回目の講座を終了しました。

なおこれからの学習計画は表のとおりです。

ふる里少年教室年間学習計画

回	開催日	曜日	学習内容
1	7月17日	日	開級式・ウォークラリー
2	8月9日	火	竹細工(水鉄砲・竹とんぼ)
3	9月17~18日	土日	野外活動
4	10月23日	日	ゲートボールとグランドゴルフ
5	11月27日	日	ボランティア活動
6	12月18日	日	わら細工(しめなわ.門松)
7	1月6~7日	金土	スキーハイキング
8	2月19日	金	ふるさとの話・閉級式



▶八幡神社境内で、問題に挑む学級生

戦後ソ連・モンゴルに強制抑留された方々へ

慰労品が贈呈されます

このたび、「平和祈念事業特別基金等に関する法律」が成立し、戦後、ソ連又はモンゴルの地域において強制抑留され、その後日本に帰られた方、又はその遺族に対して慰労品（書状・銀杯）が贈呈されます。

また、これらの方々のうち年金恩給等を受給していない方には、更に慰労金として一〇万円（二年償還の記名国債）が支給されることになりました。これらに該当される方は、請求書類を提出してください。用紙は役場窓口に備えてあります。

なお、請求についての詳しいことは次の事務局に問い合わせてください。

大字赤坂中野字道少田
関根　一好
電話　四九－二二一七

村職員採用候補者試験

昭和六十四年度村職員（短大・高校卒程度）採用候補者試験を次により行いますので受験希望者は申し込んでください。

○ **募集期間**
昭和六十三年九月一日(木)から九月三十日(金)まで

○ **申し込み先**
村役場総務課
詳しくは、八月下旬に回覧文書でお知らせします。

○ **試験期日**
昭和六十三年十一月六日(日)

○ **試験会場**
棚倉町・福島県立東白川農商高校

○ **受験資格**
昭和四十年四月二日から昭和四十四年四月一日までに生まれた者

心配ごと相談

8月22日(月)
午前10時～午後3時
山村開発センター

なお、午後一時から三時までは、弁護士による相談を行いますのでご利用ください。

おめでた

六月
巡ケ作　進士智加　父進士　徹
七月
青生野　新妻セキ86　新妻義美
滝　須藤伴範　父須藤久米夫
七月
西野内　関根竜一　父関根政一
大塩　鈴木しのぶ　父鈴木英光
赤柴　箭内裕太　父箭内良治

おくやみ

六月
巡ケ作　古舘チヨノ74　古舘誠二
七月
鬼越　圓井彦兵衛67　圓井彦徳

今月の納付

村・県民税　第二期
国民健康保険税　第三期
国民年金保険料
納期限　8月25日

休日の在宅当番医

（8～9月）

月日(曜)	当番医 棚倉町	当番医 塙町	当番医 石川町
8月14日(日)	和田	石川	務川
21日(日)	阿部	—	山本内
28日(日)	藤田	—	矢野（診）
9月4日(日)	勝田	島田	大鹿岡(産)・原吹
11日(日)	菅原	中本	矢中央
15日(木)	薄葉木	車根病院	田
18日(月)	大木	厚生病院	石中央
23日(金)	東白川中央	—	川中
25日(日)	和田	石川	—

ゴミの収集日

収集コース	種別	8月	9月
江竜田～中野町～福原～彦次郎～鍬木田～前沼～広畑～湯ノ田～巡ケ作～役場～保育所コース	可燃物	15.22.25.29	1.5.8.12.19 22.26.29
	不燃物	19	2.16.30
農協前～農協倉庫～給食センター～道少田～教員住宅～鮫川分校（木曜のみ）～伏木田～大塩	可燃物	15.22.25.29	1.5.8.12.19 22.26.29
	不燃物	19	2.16.30
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～塚本～折戸～宝木～水口～落合～官沢コース	可燃物	17.24.31	7.14.21.28
	不燃物	18	1.29
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	17.24.31	7.14.21.28
	不燃物	26	9
越虫～青生野～葉貫～戸草～蕨ノ草～湯ノ田～中沢コース	可燃物	17.24.31	7.14.21.28
	不燃物	17.31	14.28
官代～栖久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	可燃物	17.24.31	7.14.21.28
	不燃物	19	2.16.30

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないでください。
※　ゴミは、収集日の朝に出してください。

塙セリ市場だより

（63・7・20）

性別	頭数	取引価格 最高	取引価格 最底	取引価格 平均	平均体重	平均月齢
	頭	千円	千円	千円	kg	月
雌	142	559	207	336	253	9.8
去勢	148	504	312	419	284	9.4
計	290			378		